

# 事業評価票

33	<b>東京都基準地価格作成業務手法の変更</b> (財務局財産運用部／一般会計)	事業開始	昭和 50 年度
		事業終了予定	平成 ー 年度

## 【局評価】

<b>1 どのような経緯で事業を始めたか、何をを目指すのか</b>	
<p>○ 基準地調査は、法令に基づいて知事が毎年7月1日時点の基準地の標準価格を判定するもので、昭和50年以降毎年実施している。</p>	
<b>根拠法令等</b>	国土利用計画法施行令第9条

<b>2 どのように取り組み、どのような成果があったか</b>
<p>○ 国土利用計画法の規定に基づいて土地取引の価格規制を行う場合の審査において、地価公示価格とともに、相当の価格を判断する際の規準として使用される。</p> <p>○ 調査結果を取りまとめた冊子「東京都基準地価格」を作成・公表し、一般の土地の取引価格の指標としても利用されている。</p>

<b>3 どのような課題や問題点があったか</b>
<p>○ 冊子作成の際、全国共通仕様である地価調査支援システムで一次加工したデータを基に都独自の資料を作成しているが、職員の手作業による二次加工が必要となり、作業量が膨大かつ煩雑なものとなっている。</p> <p>○ システムは、機能が追加・修正されるため購入費用が毎年発生している。</p>

<b>4 局として、事業をどうしていきたいか</b>																																																																					
<table border="1"> <tr> <td>拡大・充実</td> <td style="border: 2px solid black;">見直し・再構築</td> <td>移管・終了</td> <td>その他</td> </tr> </table>	拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他																																																																	
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他																																																																		
<p>○ 一次加工で都独自の仕様に合わせたデータを作成することのできる地価調査支援ツールを新たに作成することで二次加工の工程を圧縮し、業務の精緻化と効率化及び長期的なコストの圧縮を図る。</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>3か年計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現 状</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  運用経費</td> <td style="text-align: center;">1,511</td> <td style="text-align: center;">1,522</td> <td style="text-align: center;">1,522</td> <td style="text-align: center;">4,555</td> </tr> <tr> <td>  合 計</td> <td style="text-align: center;">1,511</td> <td style="text-align: center;">1,522</td> <td style="text-align: center;">1,522</td> <td style="text-align: center;">4,555</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">▼</td> </tr> <tr> <td>改 善 後</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  導入経費</td> <td style="text-align: center;">2,484</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">2,484</td> </tr> <tr> <td>  運用経費</td> <td style="text-align: center;">917</td> <td style="text-align: center;">324</td> <td style="text-align: center;">324</td> <td style="text-align: center;">1,565</td> </tr> <tr> <td>  合 計</td> <td style="text-align: center;">3,401</td> <td style="text-align: center;">324</td> <td style="text-align: center;">324</td> <td style="text-align: center;">4,049</td> </tr> </tbody> </table> <p>※運用経費については、一部別事業にて計上</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>歳入</th> <th>26年度決算額</th> <th>27年度予算額</th> <th>28年度見積額</th> <th>歳出</th> <th>26年度決算額</th> <th>27年度予算額</th> <th>28年度見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> <td style="text-align: center;">594</td> <td style="text-align: center;">594</td> <td style="text-align: center;">2,484</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td></td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	28年度	29年度	30年度	3か年計	現 状					運用経費	1,511	1,522	1,522	4,555	合 計	1,511	1,522	1,522	4,555	▼					改 善 後					導入経費	2,484	-	-	2,484	運用経費	917	324	324	1,565	合 計	3,401	324	324	4,049	歳入	26年度決算額	27年度予算額	28年度見積額	歳出	26年度決算額	27年度予算額	28年度見積額		-	-	-		594	594	2,484		-	-	-		-	-	-
区 分	28年度	29年度	30年度	3か年計																																																																	
現 状																																																																					
運用経費	1,511	1,522	1,522	4,555																																																																	
合 計	1,511	1,522	1,522	4,555																																																																	
▼																																																																					
改 善 後																																																																					
導入経費	2,484	-	-	2,484																																																																	
運用経費	917	324	324	1,565																																																																	
合 計	3,401	324	324	4,049																																																																	
歳入	26年度決算額	27年度予算額	28年度見積額	歳出	26年度決算額	27年度予算額	28年度見積額																																																														
	-	-	-		594	594	2,484																																																														
	-	-	-		-	-	-																																																														

## 【財務局評価】

<b>5 財務局として、成果や課題などについて、どう考えたか</b>
<p>○ 本調査は、その結果が地価の規準や一般の土地の取引価格の指標として使用されることから、確実な作成が求められている。</p> <p>○ 一方で、その工程においては手作業による定型的な業務が多く確認作業も膨大になるため、システムを有効に活用することにより、作業の効率化が可能である。</p>

<b>6 28年度予算で、どのように対応したか</b>				
<table border="1"> <tr> <td>拡大・充実</td> <td style="border: 2px solid black;">見直し・再構築</td> <td>移管・終了</td> <td>その他</td> </tr> </table>	拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他	
<p>○ 都独自のシステムを作成することで、業務水準の向上を図りつつ、長期的なコストを圧縮することが可能であるため、局見積額のとおり計上する。</p>				
<b>歳入</b>	28年度予算額	-	千円	
<b>歳出</b>	28年度予算額	2,484	千円	